

令和4年度 奨学金案内⑧

現在募集がある奨学金の一覧です。（11月1日現在）

学校で取りまとめて申請するもの、個人で申し込むもの、いずれも期限がありますのでご注意ください。

詳しくは、奨学金担当までお問い合わせください。

| 奨学金名 | 校内締め切り | 対象学年・月額等 | 応募書類 | 備考 |
|-------------------------------|---|---|---|--|
| あしなが育英会（高校） | 1次-5/6（金） 2次-9/16（金） 3次 12/1（木） *個人申請可 | 全学年 | 申請書、在学証明書 誓約書、戸籍謄本 所得証明書 他 | 「無利子貸与+給付」 奨学金月額45,000円（うち貸与20,000円） ※貸与のみ、給付のみの選択は不可。 |
| 交通遺児育英会（高校） | 1/13（金） | 全学年 貸与 2～4万円から選択 | 願書、在学証明書兼推薦書 所得証明書、交通事故証明書 戸籍謄本、後遺障害の程度を証する書類 | 無利子貸与 入学一時金の貸与あり（1年生入学後希望者に貸与。無利子） ⇒20・40・60万円から選択 |
| 交通遺児育英会（大学予約） | 1次-7/19（月） 2次 1/13（金） | 3年生（49回生） 貸与+一部給付 4～6万円から選択 （うち2万円は給付） | 願書、在学証明書兼推薦書 所得証明書、交通事故証明書 戸籍謄本、後遺障害の程度を証する書類 | 無利子貸与 入学一時金の貸与あり（1年生入学後希望者に貸与。無利子） ⇒40・60・80万円から選択 |
| 山田進太郎D&I財団 STEM（理系）女子奨学助成金 | 個人での申込 ～12/18（日） （期間内にエントリーフォームを入力） | 50・51回生 給付額 10万円 （一回のみの給付） | 給付内定者決定後に提出書類の 指示があります | 【応募資格】応募時点で日本国内の高等学校に在籍し、以下の条件に当てはまる方 1. STEM（理系）分野への大学進学を検討しており、文理選択または科目選択において、必要な教育課程を2023年度に選択予定の方、または既に選択されており2023年度も継続予定の方（理系クラス・コースに在籍予定または在籍している方） 2. 2022年4月時点で高校1年生もしくは高校2年生の方 3. 女性（性自認もしくは戸籍上の性別が女性）の方 4. 過去に山田進太郎D&I財団の奨学金等を受け取ったことのない方 |

| 奨学金名 | 校内締め切り | 対象学年・月額等 | 応募書類 | 備考 |
|--------------------------|------------------------|--|--|---|
| 似鳥国際奨学財団 (高校奨学金) | 個人での申込 ～11/20(日) | 1・2年生 給付月額40,000円 給付期間(1年間) 2023年4月～2024年3月 | 一次選考:WEB願書・WEBテスト 二次選考:書類選考・性格検査 三次選考:オンライン面接 ※提出書類は、一次選考合格者に 案内があります。 | ・日本国籍を有する者。 <外国籍を有する場合> 在留資格が「永住者」または「定住者」であれば応募可能。 ・2023年4月1日時点で、18歳以下で全日制高校1～3年に在籍予定の者。 ・奨学生に採用後は、毎月のレポート提出、年1回程度の交流会への参加が必要。 ・他の奨学金との重複受給可。 採用人数 最大200名 |
| 似鳥国際奨学財団 (日本人大学生奨学金) | 個人での申込 ～11/20(日) | 3年生(49回生) 給付月額50,000円 給付期間(1年間) 2023年4月～2024年3月 | 一次選考:WEB願書・WEBテスト 二次選考:書類選考・性格検査 三次選考:面接 ※提出書類は、一次選考合格者に 案内があります。 | ・日本国籍を有する者。 <外国籍を有する場合> 在留資格が「永住者」または「定住者」であれば応募可能。 ・2023年4月1日時点で、23歳以下で日本国内の大学(4年制または6年制) の1～4年に正規生として在籍予定の者。採用人数 最大110名 ・奨学生に採用後は、毎月のレポート提出、年1回程度の交流会への 参加が必要。また、アルバイトに従事していること。 *日本学生支援機構の給付奨学金との併用は不可 |
| アフラック 小児がん経験者・がん遺児奨学金 | 2022 2/13(月) *個人申請可 | 給付型奨学金 給付月額 2万円 | 奨学生願書、推薦書兼成績証明書、 1・2学期の通知表の写し、 保護者の収入(2021年中)を証明する 公的証明書 他 | 【小児がん経験者のための奨学金】 ・18歳未満で小児がんを発症した小児がん経験者で、経済的理由により援助を 必要とする方(収入制限あり) 【がん遺児奨学金】 ・主たる生計維持者を「がん」で亡くし、経済的理由により援助を必要 とする方(収入制限あり) ・直近の学修成績が評定平均値3.5以上、または特定の分野において全国あるいは 都道府県レベルで優れた実績がある方(全国大会出場等) |